

平成30年2月20日

東北経済産業局

## 「津軽海峡メバル」「秋田烏海りんどう」地域団体商標登録へ ～東北地域の地域団体商標は50件に！～

特許庁は、青森県の『津軽海峡メバル』、秋田県の『秋田烏海りんどう』を登録査定※しました。全国でこれまで636件の登録査定があり、今後本件が登録となった場合、東北地域の地域団体商標登録件数は50件となります(青森県では11件目、秋田県では10件目)。また、植物での地域団体商標登録は東北地域で初めてになります。※登録査定の通知を受領した後、30日以内に登録料(28,200円/区分)を特許庁に納付することにより、商標権の設定登録が行われ、登録日から10年間効力が続きます(更新も可能)。

### 1. 登録査定

都道府県:青森県

商標(よみがな):津軽海峡メバル(つがるかいきょうめばる)

出願人:小泊漁業協同組合、下前漁業協同組合

都道府県:秋田県

商標(よみがな):秋田烏海りんどう(あきたちょうかいりんどう)

出願人:秋田しんせい農業協同組合

### 2. その他

平成30年2月20日(火曜日)特許庁ウェブサイトにて公表

#### 【参考1】地域団体商標について

地域ブランドを適切に保護することにより、信用力の維持による競争力の強化と地域経済の活性化を支援することを目的に、地域の事業協同組合や農業協同組合等の「地名+商品(サービス)名」からなる商標について、特定の要件を満たした場合に登録を認める制度です。

#### 【参考2】地域団体商標に関する情報について

特許庁ホームページ(地域団体商標制度)をご参照下さい。

〔主な掲載内容〕○地域団体商標登録紹介

○地域団体商標出願・登録状況等

URL : [http://www.jpo.go.jp/torikumi/t\\_torikumi/t\\_dantai\\_syouhyou.htm](http://www.jpo.go.jp/torikumi/t_torikumi/t_dantai_syouhyou.htm)

(本発表資料のお問い合わせ先)

東北経済産業局 地域経済部 産業技術課 知的財産室長 山口竜三

担当者:林

電話:022-221-4819(直通)

## 「津軽海峡メバル」 (つがるかいきょうめばる) について

出願番号 : 2016-140019

出願日 : 平成28年12月13日

出願人 : こどもり小泊漁業協同組合  
(青森県北津軽郡中泊町大字小泊字大山長根128)  
したまえ下前漁業協同組合  
(青森県北津軽郡中泊町大字小泊字下前207-1)

指定商品・役務 : 青森県中泊町小泊沖の津軽海峡の岩礁域で漁獲される赤橙色のウスメバル (生きているものを除く。) (第29類)

特長 : 中泊町小泊地域で水揚げされるメバルは「ウスメバル」という種類で、鮮やかなオレンジ色の魚体が特徴。産卵場所のある津軽半島沿岸地域は、全国でも有数の漁獲地で、青森県では「はるつげうお春告魚」のひとつとして親しまれています。潮の流れが速いことで知られるこの海域で育つウスメバルは、適度な運動量と豊富な餌によって培われる、肉質の良さが魅力。引き締まった身には心地よい弾力があり、味わいは淡白で上品。特に春は脂がのって絶品です。また、DHAを多く含み、高タンパク・低脂肪でヘルシーな魚であることも魅力のひとつとなっています。



(文章及び写真引用 : 全国漁業協同組合連合会HP「プライドフィッシュ」より  
<http://www.pride-fish.jp/JPF/pref/detail.php?pk=1436837272>)

## 「秋田鳥海りんどう」(あきたちょうかいりんどう) について

出願番号 : 2016-138252

出願日 : 平成28年12月8日

出願人 : 秋田しんせい農業協同組合  
(秋田県由利本荘市荒町字峙台1番地1)

指定商品・役務 : 秋田県由利本荘市鳥海地区及びその周辺地区産のりんどう(第31類)

特長 : 「秋田鳥海りんどう」は、ブルーの発色の良さと品質、ボリューム、日持ちの良さで市場から高い評価を受けています。  
花色は、基本となるブルー系に加えて白、パステルカラー、ピンクと幅が広がり、生産者・JA・各市場が三位一体となって、ニーズに応える花づくりに取り組んでいます。



(文章及び写真引用 : JA 秋田しんせい HP より  
<http://www.akita-shinsei.or.jp/workinfo/eino/rindou/>)